

令和5年度版『小学音楽 音楽のおくりもの 2』評価計画（案）

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>スキルアップ（導入）</b> （1） ・朝の リズム（歌唱）  （随時扱い）	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「朝のリズム」の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。
	(2) 旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。		<b>【技-①】</b> 互いの歌声や伴奏を聴きながら、「朝のリズム」を声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付けている。
	(3) 歌唱やリズム打ちに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズム打ちを伴った歌唱表現に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「朝のリズム」の歌唱やリズム打ちに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>スキルアップ</b> ・手びょうしりレーであそぼう （音楽づくり）  （毎時扱い）	(1) 手拍子によるさまざまな音や表現の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 手拍子によるさまざまな音や表現の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。
	(2) 強弱、タイミング、打つ回数などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。		<b>【技-①】</b> 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。
	(3) 互いの音や表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、即興的な表現に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 互いの音や表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名（扱い時数）</b> ・教材名（☆共通教材）	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>強さや はやさを かんじて（6）</b>  ・天国と地ごく ・山のま王の きゆうでんにて （鑑賞）  ・小さなはたけ ・山びこごっこ ☆かくれんぼ（歌唱）	(1) 曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「天国と地ごく」「かめ」の曲想と、強弱や速度など音楽の構造との関わりに気付いている。 <b>【知-②】</b> 「山びこごっこ」の曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。
	(2) 強弱や速度、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。		思考・判断・表現
	(3) 強弱の変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	

<b>題材名（扱い時数）</b> ・教材名（☆共通教材）	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>音の スケッチ（3）</b>  ・音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう （音楽づくり）	(1) 音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。
	(2) 和音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。		思考・判断・表現
	(3) 鍵盤楽器で音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>リズムや ドレミと なかよし（8）</b> ・どうぶつの歌（鑑賞）  ・こいぬのビンゴ ・ぴよんぴよこ ロックンロール（歌唱）  ・どうぶつラップで あそぼう ・ことばのリズムで あそぼう（音楽づくり）  ・かえるのがっしょう （歌唱・器楽）	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム遊びをしたりする技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 各曲の曲想と、言葉のリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 <b>【知-②】</b> 「ぴよんぴよこロックンロール」の曲想と、リズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。
			<b>【技-①】</b> 互いの音を聴き、拍に合わせてリズム遊びをする技能や、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付けている。 <b>【技-②】</b> 「かえるのがっしょう」を階名で模唱したり、互いの歌声や音を聴き、拍に合わせて歌ったり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。
	(2) リズム、音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、リズム遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「どうぶつラップ」のリズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、リズム遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。 <b>【思-②】</b> リズムや音色を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、リズム遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。
(3) リズム表現や鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「こいぬのビンゴ」のリズム表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 <b>【主-②】</b> 鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>めざせ 楽き名人（3）</b> ・かっこう ・ドレミの トンネル （器楽）  以後、鍵盤ハーモニカの副教材を併用しながら通年実施	(1) 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。
			<b>【技-①】</b> 「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。
	(2) 旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「かっこう」の旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。
(3) 鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<b>題材名（扱い時数）</b> ・教材名（☆共通教材）	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>きよくに合った歌い方（４）</b>  ・ジェットコースター ☆虫のこえ（歌唱）  ・ながうた「むしのこえ」 （鑑賞）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「ジェットコースター」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。
	(2) 旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。		<b>【技-①】</b> 「虫のこえ」を、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。
	(3) 曲想や歌詞を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「ジェットコースター」の曲想や歌詞を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名（扱い時数）</b> ・教材名（☆共通教材）	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>音のスケッチ（２）</b>  ・どんな音が聞こえるかな（音楽づくり）	(1) 身の回りのいろいろな音の特徴に、それらの生み出す面白さなどに関わらせて気付く。	知識	<b>【知-①】</b> 身の回りのいろいろな音の特徴に、それらの生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。
	(2) 音の高さや長さなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴く。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 音の高さや長さなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴いている。
	(3) 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、環境音に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>いい音見つけて（４）</b> ・ゆかいな時計（鑑賞） ・森のたんけんたい（歌唱・器楽）	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わり気付くとともに、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「ゆかいな時計」の曲想と、音色など音楽の構造との関わり気付いている。 <b>【技-①】</b> 音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。
	(2) 楽器の音色、リズムや旋律の反復と変化を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った楽器の音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりする。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 楽器の音色、リズムや旋律の反復と変化を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。 <b>【思-②】</b> 楽器の音色やリズムを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、歌詞に合った楽器の音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。
	(3) 楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、打楽器に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「森のたんけんたい」の楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>にっぽんのうた みんなのうた（１）</b> ☆タヤケ コヤケ（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「タヤケコヤケ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり気付いている。 <b>【技-①】</b> 自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「タヤケコヤケ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「タヤケコヤケ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名（扱い時数）</b> ・教材名（☆共通教材）	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>おまつりの音楽（3）</b> ・村まつり（歌唱） ・日本のたいこ（鑑賞）	(1) 曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「村まつり」の曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 <b>【技-①】</b> 互いの歌声や伴奏を聴いて、「村まつり」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴く。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴いている。
	(3) 太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや太鼓に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<b>題材名（扱い時数）</b> ・教材名（☆共通教材）	<b>題材の到達目標</b>	<b>題材のまとまりの評価規準</b>	
<b>音のスケッチ（3）</b> ・おまつりの音楽をつくろう（音楽づくり）	(1) 太鼓のリズムやつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 太鼓のリズムやつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付いている。 <b>【技-①】</b> 音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) リズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったりする。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 自分や友達がつくったリズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったりしている。
	(3) 太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>きよくの ながれ（１）</b>  ・そりすべり（鑑賞）	(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。	知識	【知-①】「そりすべり」の曲想と、音色など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	【思-①】「そりすべり」の楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】「そりすべり」の楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>くりかえしと かさなり（３）</b>  ・汽車は走る（歌唱・器楽）  ・しゅっぱつ（鑑賞）	(1) 曲想と反復や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】「汽車は走る」の曲想と、反復や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。  【技-①】「汽車は走る」を、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。
	(2) 楽器の音や、旋律や音型の反復と重なり、速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見だして聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】「しゅっぱつ」の楽器の音や、旋律や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だして聴いている。  【思-②】「汽車は走る」の楽器の音や、旋律や音型の反復と重なり、速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。
	(3) 反復や重なり、速度の変化を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】「汽車は走る」の反復や重なり、速度の変化を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>みんなで合わせて（５）</b>  ・ウンパッパ（歌唱）  ・チャチャマンボ（歌唱・器楽）  ・ティニックリング ・マンボ ナンバー ファイブ （鑑賞）	(1) 曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「ウンパッパ」の曲想と、拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。  <b>【技-①】</b> 互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて「チャチャマンボ」を歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。
	(2) 拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「チャチャマンボ」や「マンボナンバーファイブ」の拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。
	(3) 友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、パートナーソングや合唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>めざせ 楽き名人（２）</b>  ・こぎつね（歌唱・器楽）	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、階名で模唱したりリズムを聴いて演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「こぎつね」の曲想と、フレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。  <b>【技-①】</b> 手の移動などの奏法や、階名で模唱したりリズムを聴いて演奏したりする技能を身に付けている。
	(2) 旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「こぎつね」の旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。
	(3) 曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「こぎつね」の曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
クリスマスソングを歌おう（１）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技-①】 互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。
	(3) 歌詞が表す情景や、歌詞と旋律との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 歌詞が表す情景や、歌詞と旋律との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ（４） ・みんなの音楽時計をつくろう（音楽づくり） ・ウィーンの音楽時計（鑑賞） ・おしゃべり音楽時計（歌唱・器楽）	(1) 音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 時計を表す音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付いている。 【技-①】 音型の反復や重なりなど、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。
	(2) 拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして「ウィーンの音楽時計」を聴いたりする。
	(3) 音型を組み合わせることで音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、時計を表す音楽づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 音型を組み合わせることで音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>にっぽんのうた みんなのうた (1)</b>  ☆春が きた (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 「春がきた」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。
			<b>【技-①】</b> 「春がきた」を自分の歌声及び発音に気を付けて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 「春がきた」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。
(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 「春がきた」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
<b>めざせ 楽き名人 (2)</b>  ・鍵盤ハーモニカ副教材  (毎時、適宜)	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、階名で模唱したりリズムを聴いて演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	<b>【知-①】</b> 楽曲の曲想と、フレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。
			<b>【技-①】</b> 手の移動などの奏法や、階名で模唱したりリズムを聴いて演奏したりする技能を身に付けている。
	(2) 旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。	思考・判断・表現	<b>【思-①】</b> 楽曲の旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。
(3) 曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<b>【主-①】</b> 楽曲の曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	